

令和5年度 12月号

電話 0175-73-8835 http://www.rokkashoed.jp/minamisho/

想像する力

校長 野坂 佳孝

1 校長室での読み聞かせ

2冊の絵本を子供たちへ紹介したいと思い、全校のみんなへ呼びかけました。すると 大勢の子供たちが昼休みにもかかわらず、校 長室へ来てくれました。

その2冊の絵本は、『きのいいサンタ(さとうわきこ・作/絵)』(金の星社)と『急行北極号(絵と文CVオールズバーグ、訳村上春樹)』(あすなろ書房)です。

2 『きのいいサンタ』あらすじ



12月24日、サンタさんは子供たちへ渡すたくさんのプレゼントをトナカイの引くそりへ積みこんで出発しました。途中、さ

みしい思いをしている生き物たちを誰一人置き去りにしないで、そりに乗せました。仕事を終えて家に帰ったサンタさんのお家には、たくさんのさみしがりやさんが楽しそうに暮らしているのですが・・・。

3 『急行 北極号』あらすじ



サンタを待つ 少年のもとに現 れたのは、白い 蒸気につつまれ た汽車でした。 車掌さんが降り てきて「急行 北極号が出発します」と少年を列車の中に乗せてくれました。北極点はとても大きな街でたくさんの工場があり、そこでは全てのクリスマスのおもちゃが作られていました。少年はそこで第一号のプレゼントを受け取ることになったのですが・・・。

4 想像する力を大切に

1、2年生には『きのいいサンタ』の絵本、3年生以上には『急行北極号』を読み聞かせしました。1年生は「サンタさんは、みんなに優しいところがいいなあと思いました。」、3年生以上の子供たちは「ため息が出るくらい絵がきれいだった。」「北極号と銀河鉄道が似ていた。」と感想を述べてくれました。

日々の学習の中で「想像する力」を大切にし、自分の身近な人を思いやる心が育ち、その心と行動力をもって世界のあちらこちらで困っている人をイメージし、助け合える人になってほしいと思います。「自律する力」「想像する力」を大切に「誰一人置き去りにしない社会をつくる大人になるために」新年も本校の教育活動へのご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。

自律する力

自分で考え 判断し 決定し 行動する力

失敗したらやり直す やり直せば成功体験に変わる 人のせいにしない「責任」

自律とは「互いが適切に助け合える」こと 相手とコミュニケーションをとって「折り合い」をつけること

誰一人置き去りにしない社会をつくる大人になるために

創立十周年記念式典特集

12月2日(土)、ご来賓やたくさんの保護者の皆様、そして多くの地域の皆様にご 来校していただき、無事に開催することができた創立十周年記念式典です。たくさんの ご支援を賜りましたこと、心よりお礼申し上げます。

